

床版を傷めないジョイント

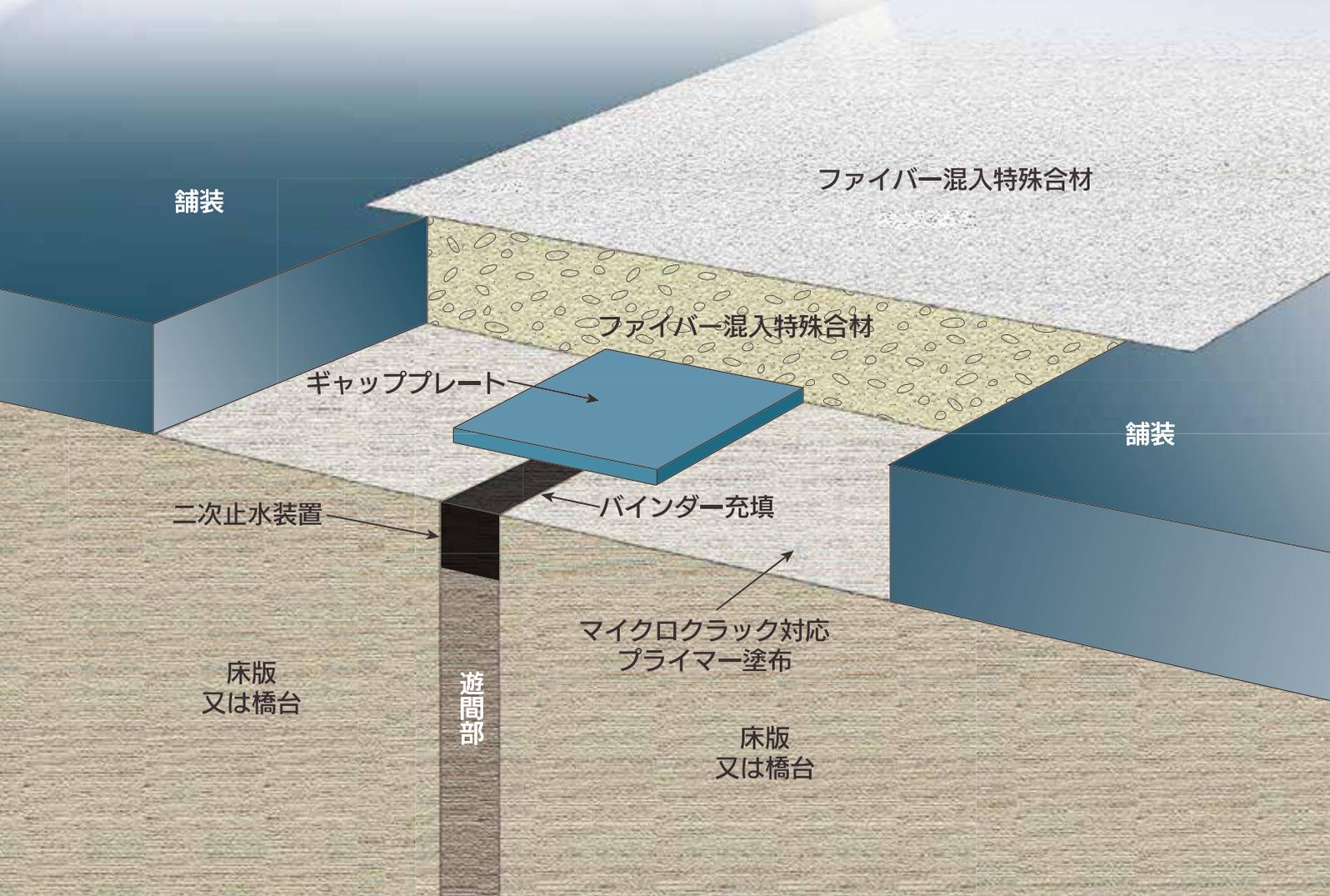
MM-JOINT・DS型

EQM-J工法

商標登録 第5504974号

特許 第5728048号

NETIS登録番号 QS-180019-A



MM-JOINT・DS型

MM-JOINT・DS型とは

特殊バインダーとDS骨材の主材料に加え、二次止水装置、ギャッププレート、ピンから構成される、シンプルで高耐久性の橋梁伸縮装置です。



埋設型のため、遊間部分を移設舗装面と同様のアスファルトで平坦に仕上げられ、騒音・振動を低減させます。

MM-JOINT・DS型の特徴

①優れた経済性

従来の突合わせジョイントと比べ施工費が安価です。また、損傷の大小にかかわらず同材料での部分補修が簡便に出来るため、ランニングコストが非常に安くなります。さらに、構造物の耐久性が向上し、トータルの維持管理費を抑える効果も期待できます。

②快適な走行性

既設の舗装と同様のアスファルト主体の伸縮装置であるため、通過時に違和感がなく、騒音、振動の発生を抑制して走行性が良好です。

③優れた耐久性

特殊合材に化学繊維を添加することにより、耐流動性が高く、わだちや段差が生じにくく、低温時の伸び特性・弾性に優れ、ひび割れが生じにくい材料です。

④高い防水性

付着性、伸縮性、防水性に優れた特殊バインダーがDS骨材を完全に密封して、一体構造となり内部への水の侵入を防ぎ、橋梁の長寿命化を実現します。

⑤容易な施工性

構造がシンプルなため施工時間が短くなります。舗設には転圧作業機材以外の施工機械が必要ありません。特殊バインダーの現場溶解には自動温度管理付きの専用溶解機を使用し、品質管理も万全です。



化学繊維

MM-JOINT・DS型 標準仕様データ

許容伸縮量	40mm以下
遊間	75mm以下
斜角	60度以上
施工幅	300mm~400mm
施工厚	標準75mm(50mm~150mm)

※歩道部については別途検討可能

注記 (1)車両の発進・停止が頻繁に発生しない箇所であること。

(2)恒常的に渋滞が発生しない箇所であること。

(3)線形が緩やかな箇所であること。

(4)歩道部及び縦目地は、別途検討。

施工手順



1 着工前



4 ギャッププレート設置



2 既存ジョイント撤去



5 特殊合材打設



3 不陸修正工



6 完了

マイクロクラック補修工

床版を健全の状態に戻す！

概要

既設伸縮装置を撤去する際には、ブレーカにより研り作業を行います。しかし、ブレーカの衝撃でコンクリート表面にはマイクロクラックが発生し新たな損傷が懸念されます。そこで、浸透性プライマーと高耐久性接着剤を使用することで、このマイクロクラックに浸透して基盤コンクリートのひび割れや脆弱部分の強化により部分補修個所の床版の疲労耐久性の向上を図ります。

マイクロクラック補修工法

1 ハツリ状況



2 マイクロクラック発生



3 浸透性プライマー塗布状況



4 高耐久性接着剤塗布状況



5 完成



下地処理の重要性！

下地処理の良悪が補修後の性能品質を左右するほど重要です！

下地処理が粗悪になると、表層にどんなに高性能な材料を使用しても、下地からの影響で右の写真のように流動化や轍ぼれの発生原因になります。



粗悪な下地処理が原因で、流動化が発生

製品荷姿



浸透性プライマー

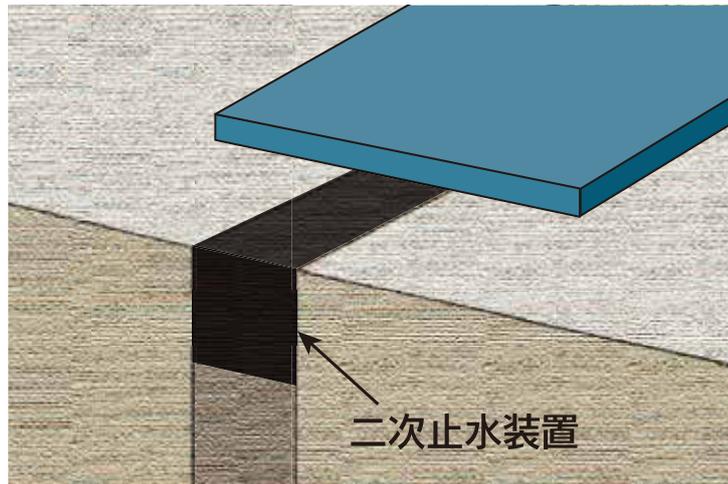


高性能接着剤

二次止水装置 (止水バックロッド材)

概要

止水バックロッド材は、橋梁の維持保全のために
桁遊間部の止水を行う目的で開発された画期的なバックアップ材です。



特徴

- 橋梁の伸縮に追従できる特殊スポンジゴムで、確実な止水性を発揮します。
- 特殊スポンジがコンクリートの凹凸によく馴染みます。
- 接着剤が不要なため、設置が容易です。
- 耐熱性、耐寒性に優れているため長期にわたり止水性を発揮します。
- 止水バックロッド材は4種類あり、遊間20mm～100mmまで対応できます。

製品荷姿



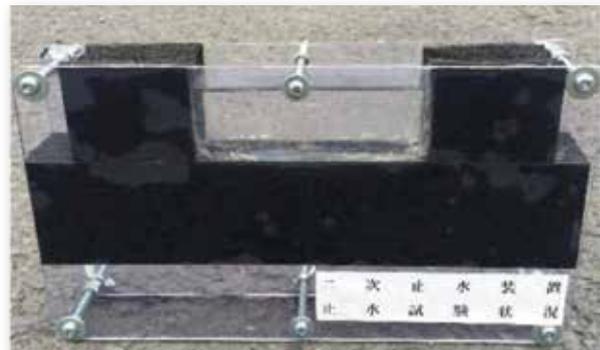
性能表

試験項目	単位	測定値
見かけ密度	kg/m ³	80
引張強さ	Mpa	0.1
伸び	%	205

製品規格

品番	遊間量
JT40	遊間20mm～30mm対応
JT80	遊間30mm～50mm対応
JT120	遊間50mm～70mm対応
JT160	遊間70mm～90mm対応

止水試験状況



※2枚の亚克力製平面版をU字型に挟み、ボルト、ナットにより亚克力板を圧縮し試験片の厚みを50、60、70%に圧縮固定しU字の内側に水を100mm深さまで注ぎ、止水状況の確認を行う



販売代理店



製造・販売元

山王株式会社
ISO9001 ISO14001

E-mail: info@kumamoto-sanou.co.jp
URL: <http://www.kumamoto-sanou.co.jp>

【本社工場】 〒861-8043 熊本市東区戸島西5丁目5番57号
TEL.096-214-6856 FAX.096-214-6860

【埼玉工場】 〒360-0843 埼玉県熊谷市三ヶ尻3072
TEL.048-594-9146 FAX.04-594-9147

【東京営業所】 〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町2-8-11-401
TEL.03-6264-8252 FAX.03-6264-8254